

春山小だより



【学校教育目標】「他者とつながり、未来に向けて主体的に学び続ける子の育成」
【めざす児童像】「自分の考えをもつ子」「思いやりのある子」「心も体もきたえる子」
【研究テーマ】「考えを深められる子の育成 ～対話的活動を通して～」
福井市文京3丁目13-1 TEL：(0776) 22-8808
Mail：haruy-e@fukui-city.ed.jp

R8.5.27
第2号
文責：校長

桜プロジェクト、スタート！

今年も桜プロジェクトがはじまりました。この活動は5年生が担当する桜の木を決め、観察や健康状態の確認をする中で植物や環境について考えるものです。今年は桜の開花が早く、学校がはじまる頃には満開が過ぎた状態でしたが、花の軸は残っているものも多く、花数調査からのスタートでした。当日は「日本花の会」の寺井海樹人さんとオンラインでつないで、桜についてのお話をお聞きした後、グラウンドの桜を観察しました。また、4月半ばには害虫対策に効果のあるスカシバコンを巻き付ける作業を行いました。

なお、昨年度末に樹木医の方に春山小の桜の木を全て調べていただいたところ、弱っている木が何本か見られました。健康な状態に戻すために、樹木医や造園業者と相談をしながら必要な伐採や剪定を行っていく予定です。



授業参観・学級懇談会

4月末に授業参観と学級懇談会を行いました。当日は、たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。少し緊張した雰囲気クラスもありましたが、お家の方が来てくれたことで、どの子も張り切っていたように思います。学級懇談会では、お子様のことについて情報交換をしていただきました。家庭での過ごし方や時間の使い方、スマホやタブレット、ゲームのことなど、普段保護者の方が感じていらっしゃることを話し合えるよい機会となったと思います



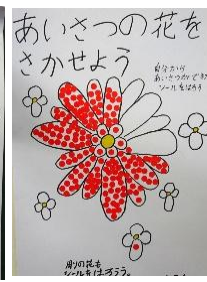
中庭がにぎやかになりました

1年生がアサガオ、2年生がミニトマトやナス、オクラなど、3年生がハウセンカ、4年生はヘチマ、6年生がジャガイモ、そして春山学級は野菜作りと中庭に多くの植物が並ぶようになりました。毎朝、登校した子どもたちが水やりにやってきて、植物の芽生えや成長の様子を観察しています。一方、5年生はメダカを育て、卵をふ化させています。生き物を大切に育てることで、成長の変化に気づく力や継続して世話をする責任感、そして優しい気持ちを育てていきたいと思っています。



5月12日、地区の民生委員の皆様が朝のあいさつ運動に来てくださいました。今年は福井市の西行市長もお越しいただき、子どもたちに「おはようございます」と温かく声をかけてくださいました。

また、5月半ば頃からは高学年のプロジェクト委員の児童が、児童玄関に立ったり教室を回ったりしながら、明るい声であいさつを呼びかけています。さらに、気持ちのよいあいさつができた日にはシールを貼り、各クラスで「あいさつの花」を咲かせる取組も進めています。こうした様々な取組の成果もあり、校内のあちこちで、元気で明るい朝のあいさつが交わされるようになってきました。ご家庭での様子はいかがでしょう。学校と家庭、地域が連携しながら、心地よい習慣が身についていくことを願っています。



ブローウィングス出前講座

5月1日、福井ブローウィングスアカデミーのコーチの方々をお招きし、5・6年生がバスケットボールの体験学習を行いました。体育館には、ボールをつく軽快な音と子どもたちの元気な声が響き、最初は少し緊張した様子だった子どもたちも、ボールを使った練習に取り組むうちに、次第に笑顔が広がっていきました。その後、6～7名のチームに分かれ、いよいよコーチとの試合形式のゲームに挑戦しました。自分たちよりも背が高く、動きの速いコーチを相手に、子どもたちはドキドキしながらも、懸命にボールを追い、仲間と声を掛け合いながらプレーしていました。



第51回 春山地区体育祭

5月17日、素晴らしい晴天の下、春山地区体育祭が開催されました。多くの保護者や地域の皆様にお越しいただき、会場は朝から活気と笑顔に包まれていました。

どの学年の児童も、いつも以上にやる気に満ちた様子で競技に臨み、笑顔と真剣な表情を見せながら全力で取り組んでいました。また地区の方々がムカデ競走や綱引きに挑む周りでは、子どもたちが大きな旗を力いっぱい振り、「がんばれー！」と一生懸命に声援を送り続ける姿は印象的でした。世代を超えて声をかけ合う姿が随所に見られ、春山地区の絆の強さを改めて感じられる一日となりました。

